

会 議 録（要点筆記）

会 議 名	令和6年度第3回米原市図書館協議会
開 催 日 時	令和6年12月8日（日）午前10時00分～午前11時40分
開 催 場 所	米原市立近江図書館 談話室
出席者および欠席者	出席者：久保田吉則会長、谷口恵理副会長、田中理華委員、 桑原義明委員、澤頭英子委員、横山和子委員、 澤村貴生委員 欠席者：河口久美子委員、西林正夫委員 事務局：梶川図書館長、寺義主任
議 題	協議事項 （1）米原市子ども読書活動推進計画（第4次計画）について
結 論 （決定した方針、残 された問題点、保留 事項等を記載する。）	・章立ては、5章立てを継続するが、順番を入れ替え、基本目標等が前に来る形で作業を進める ・「第1章 第4次計画の策定に当たって」（案）は、事務局案のままで異論なし ・「第5章 第3次計画期間中の成果と課題」（案）事務局案のままで異論なし ・基本目標等に「保護者への情報発信」を入れるよう検討する ・12月中に追加の意見照会を行う。
	■会長挨拶 先日、近隣市で行われた財政説明会に参加しました。人口減少に伴う事業や施設の在り方について考える内容で、市政の実態を勉強することができました。米原市も人口が減少していますので同様の課題を抱えていると思います。図書館協議会でも図書館や読書に関する意見をたくさんいただけるよう、よろしくお願いします。 ・事務局から委員数9人中7人の出席をいただいております、会議は成立している旨を報告 協議事項（1）米原市子ども読書活動推進計画（第4次計画）について ■事務局 【図書館利用者アンケート調査 令和6年度報告】に基づいて説明 ■事務局

	【小学生・中学生読書アンケート結果】【5歳児保護者向け読書アンケート結果報告】【小中学生保護者向け読書アンケート結果報告】に基づいて説明 ■会長 アンケート結果に基づいて計画(案)を作成いただいていますので、続けて説明をお願いします。 ■事務局 【第1章 第4次計画の策定に当たって】【第5章 第3次計画期間中の成果と課題】に基づいて説明 ■委員 子どもが主体的に本を読むためには、大人が準備しすぎないことが大事だと思います。子どもたちの興味があることから本につなげてもらえるといいのではないのでしょうか。 ■事務局 【基本目標等検討資料（事務局案）】に基づいて説明 ■会長 子どもたちが中学生になると、忙しくて本が読めなくなるのではないのでしょうか。教科書で勉強することが、自分の子ども時代と比較して増えています。覚える英単語数も増えています。中高生世代の読書推進より乳幼児期からの読書習慣の形成が大事だと思います。また、山東図書館と近江図書館では、本の紹介やイベントに力を入れてもらっていますが、それが市民に届いていないのがもったいないと思います。重点事項に「啓発」「情報発信」を入れてほしいです。 ■委員 先日、高齢の方と話をしていた時に、知らないことを知る喜びを感じてもらう体験をし、私自身も大変うれしく思いました。このような喜びは何歳になっても持っているのだと感じました。子どもの読書についても、読書の経験について家庭ごとの違いがあると思います。よく本を読んでいる家庭では、トイレに本を置いていたり、家族で読みたい本を相談して買ったりするなどの取組をされています。 ■委員 読書アンケートの回収率はどのくらいですか。 ■事務局 小学生・中学生読書アンケートの回収率は69.8%です。 ■委員 今回のアンケートは、ウェブ上のアンケートフォームにアクセスす
--	--

	る形でした。読書活動の周知にもそのような仕組みを使えると良いと思います。学校図書館の活用では、生徒も先生も忙しいため、休み時間の利用を促すのは難しいのですが、授業で学校図書館をもっと活用するためのシステム作りをしたいと思っています。 ■委員 授業で学校図書館を活用するための取組の一つとして、学校司書に必要な本を集めてもらい、教室に持って行っています。また、学級文庫を充実させることで、出会える機会を増やすようにしています。昔、本好きの子どもを育てる方法を教えてもらったことがあります。幼い頃は、飽きるまで読み聞かせをし、自分で読めるようになったら、子どもには読みたい本を読んでもらい、保護者は隣で自分の読みたい本を読むと良いそうです。 ■会長 読書習慣の形成には、学校や園の役割も大きいと思います。そして、市立図書館は、学校や園と連携して何ができるかが問われると思います。 ■委員 子どもの読書習慣の形成には保護者に読書の大切さを伝えることも大事だと思います。 ■会長 保護者への情報発信に力を入れるといいのではないのでしょうか。 ■委員 市立図書館で図書館だよりを発行されていますが、自治会回覧をされていないようです。内容も新刊本のリストだけではなく、工夫したもので自治会回覧すると大人には見てもらえると思います。 ■委員 小学校と中学校の学校だよりは自治会回覧されています。同じようにはできないのでしょうか。また、学校だよりの中の1コーナーを使わせてもらって本の紹介するのも良いのではないかと思います。図書館だよりについても、新刊ではない本でも保護者の興味を引くような紹介ができると思います。 ■会長 読書アンケート結果を見ると、情報の発信方法としては、自治会回覧以外にもインスタグラムなどのSNSや学校・園を通じての配布なども上位にあります。 ■委員
--	---

	色々な媒体で発信する必要があるのではないのでしょうか。 ■事務局 基本方針3「子どもの読書活動への理解と関心を深めます。」に情報発信を含んでいるのですが、事務局案で重点事項に加えた「中高生世代の読書の推進」を止めて、「保護者への情報発信」を加えましょうか。 ■会長 重点事項に加えるのが良いのか分かりませんが、「保護者への情報発信」はキーワードとして入れるべきだと思います。 ■委員 保護者の影響は大きいので、子どもの読書についての保護者への情報発信は大事だと思います。 ■副会長 学校や園、図書館で様々な取組をしてくださっているのに、「まいばら読書の日」の認知度が低いことが気になりました。学校図書館をリニューアルすることができましたので、次は授業で活用していただけると、子どもたちに本を身近に感じてもらえると思います。リニューアルの中で先生方に、学校図書館は本の置き場所ではなく「学校図書館＝教室」と思ってもらい、本の活用がメインでなくても授業で使ってもらえるようお願いしたこともありました。タブレットと本、それぞれの利点を子どもたちが理解していることが大切です。 ■会長 「まいばら読書の日」をどうするかについては、文書の意見照会もあるようですが、いかがでしょうか。 ■委員 「まいばら読書の日」の取組として23日の前後に読み聞かせを行っています。資料を見ると、取りやめることも検討に入っているようでしたが、第4次計画でも「まいばら読書の日」を継続してほしいです。 ■事務局 第3次計画で毎月23日を「まいばら読書の日」に設定しました。継続したいと思っていますが、第4次計画の検討の中で継続ありきではなく、議論して継続していきたいとの思いで資料を作成しました。 ■委員 読書に関する取組をするためのきっかけの役割を「まいばら読書の日」が果たしているので、継続してほしいと思います。
--	--

	その他 ■事務局 「本を紹介してみませんか2024 ～POP・本の帯コンクール～」の応募作品を掲載した冊子をお配りしています。はにわ館の第2展示室で、受賞作品と市内学校からの応募作品を展示しています。 閉会あいさつ ■副会長 議論をしてみないと気づかない課題があります。子どもの読書活動推進についても議論の中で課題を再認識することができました。計画の検討は全体的な広い視野で進めていければと思います。計画を策定し、引き続き、子どもの読書活動を推進していきたいと思います。今日はありがとうございました。
--	--

会議の公開・非公開の別	■公開 傍聴者： 0人 ☐一部公開 ☐非 公 開 一部公開または非公開とした理由 (質問および発言者の委員名)
会議録の開示・非開示の別	■開 示 ☐一部開示(根拠法令等：) ☐非 開 示(根拠法令等：)
全部記録の有無	会議の全部記録 ☐有 ■無 録音テープ記録 ☐有 ■無
担 当 課	教育部 米原市立近江図書館(内線 6540)